

模擬授業ラインナップ!

食と**農**と**地域づくり**...

農学部的一端をご紹介します!

「私たちはなぜ毎日**食事**するの？」

白岩 雅和 (食生命科学科)

- 10:30 ~ 11:00(午前の部)
- 14:30 ~ 15:00(午後の部)

私たちはなぜ食品を食べるのでしょうか。“栄養素を摂るため” “お腹が空くから” “美味しいから” …… 本講義では、まず食品が持つ3つの機能について解説し、食事をする理由を考えます。さらに、栄養価が高く様々な食品の原料となっている大豆において、大豆の不味さにかかわる一方で私たちの体に好影響を及ぼす「サポニン」という成分の組成や含量を人為的にコントロールし、美味しく健康に良い大豆を開発するという研究を紹介します。

(フードイノベーション棟 霞光ホール)

模擬授業ラインアップ!

食と農と地域づくり...

農学部的一端をご紹介します!

「野菜の収量と品質の変遷について」

望月 佑哉

(地域総合農学科・農業科学コース)

- 10:30 ~ 11:00(午前の部)
- 14:30 ~ 15:00(午後の部)

野菜は現在、皆さんの食生活に欠かせないものとなっていており、高品質な野菜が生産されています。また、野菜が持つ機能性について着目され始めるなど、消費者のニーズに合わせて次々と新たな品種が育成されてきています。本授業では、特に野菜の収量と品質という題目から、みなさんが普段食べている野菜の収量と品質がどのように変わってきたのかをテーマとしてお話しします。

(講義棟1階 100番教室)

「世界“農業!?” 遺産の魅力を知ろう」

高瀬 唯

(地域総合農学科・地域共生コース)

- 10:30 ~ 11:00(午前の部)
- 14:30 ~ 15:00(午後の部)

世界遺産という言葉。みなさん、一度は耳にしたことがあると思います。実は、農業に特化した世界遺産があるということを知っていましたか?・・・その名は「世界農業遺産」! 生物多様性や地域文化を保全しながら行われる伝統的な農業地域を世界全体の宝物にしていこうという取り組みです。世界農業遺産を例に、地域と農業が持続的に共生する社会を覗いてみよう。

(講義棟2階 203番教室)